

**製品名: TBR1 (3X17) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe18696**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:5000-1:50000,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	74kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TBR1
別名	T box brain 1; T-brain-1; TBR 1; Tbr1; TES 56;
遺伝子 ID	10716.0
SwissProt ID	Q16650
免疫原	ヒト TBR1 の合成ペプチド

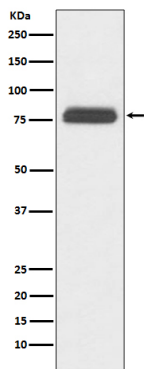
**背景**

発達過程に関与する転写制御因子と考えられる。正常な脳の発達に必須である。ニューロンの移動、層状および面状のアイデンティティ、軸索投射など、皮質発達の様々な側面に関与する転写抑制因子 (PubMed:25232744、PubMed:30250039)。FEZF2 の転写抑制因子として、第 6 層投射ニューロンからの皮質脊髄路 (CS 路) の形成を阻害し、CS 軸索の起源を第 5 層ニューロンに限定する (類似性に基づく)。

## 研究分野

-

## 画像データ



ヒト胎児脳溶解物における TBR1 発現のウェスタンブロット分析。